

参考文献・引用文献の表記方法について、下記に定めます。

◎文献は和文、欧文の順で、和文は著者の五十音順に、欧文はファミリーネームのアルファベット順に並べてください。

*◎欧文の場合、記事のタイトルは「」ではなくイタリック体で表記してください。

(1) 図書・論文

ハーバード方式に準拠し、次の要領で表示してください。

①和文単行本の例

小林太三郎（1968）『広告管理の理論と実際』同文館

②和文雑誌論文の例

八巻俊雄（1980）「広告表現の国際比較」『広告科学』第6集、46-59

③和文所収論文の例

小泉真人（2012）「広告予算と広告会計」石崎徹編著『わかりやすい広告論第2版』八千代出版、84-99

④欧文単行本の例

Lane, R., K. W. King and T. Russell (2005), *Kleppner's Advertising Procedure, 16th ed.*, Prentice-Hall, Inc.

⑤欧文雑誌論文の例

Aaker, D. A. and J. A. Carman (1982), "Are You Overadvertising?," *Journal of Advertising Research*, 22(4), 57-70.

⑥欧文文献で翻訳がある場合の例

Kotler, P., H. Kartajaya and I. Setiawan (2010), *Marketing 3.0: From Products to Customers to the Human Spirit*, John Wiley & Sons（恩藏直人監訳、藤井清美訳（2010）『コトラーのマーケティング 3.0』朝日新聞出版）

(2) 新聞、一般雑誌

①署名記事の場合、論文と同様の形式で表示してください。

*②無署名記事の場合、新聞または雑誌の誌名、記事名、発行日付（新聞）あるいは号数（雑誌）を表示してください。

(3) ウェブサイト

参考・引用文献がウェブサイト上の記事の場合は、参考・引用文献の次に<参考・引用サイト>として管理機関・管理者のアルファベット順に、①管理機関・管理者名、②記事のタイトル、③URL（カッコで表示すること）、④アクセス日時、を記載してください。

【例】

日本広告業協会「第53回懸賞論文」（<https://www.jaaa.ne.jp/ronbun53/>）、アクセス日時：2023年6月1日

* (4) SNS

参考文献がSNSのツイート等の場合は、①アカウント名、②内容のタイトル（あれば）、③URL（カッコで表示すること）、④アクセス日時、を記載してください。

参考：日本広告学会関東部会 学生広告論文賞 執筆要領（ver. 1.7）「参考文献」

http://jaaweb.jp/bukai_kanto/pdf/2023studentaward_02.pdf

ただし（*）はJAAA懸賞論文の規定とする